

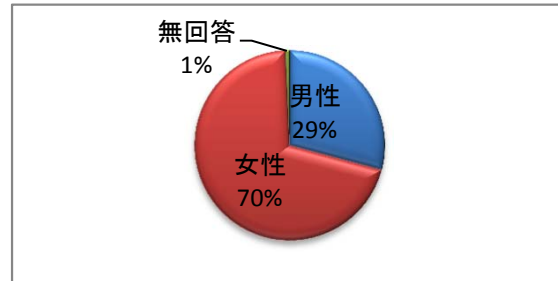
在宅医療出前講座 アンケート集計

「我が家で自分らしく生き、暮らし続けるために
～ 在宅医療とは ～」

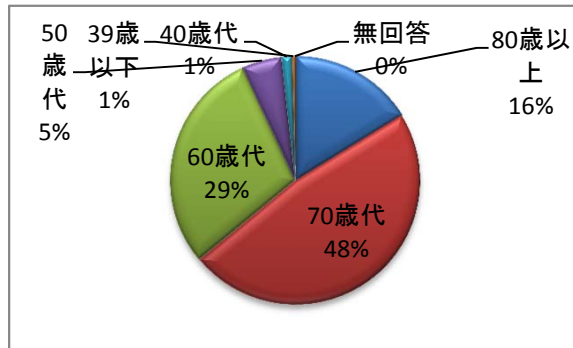
H26.4.19～11.20 全19会場
(1回平均51人)

回収率75%(741人/987人)

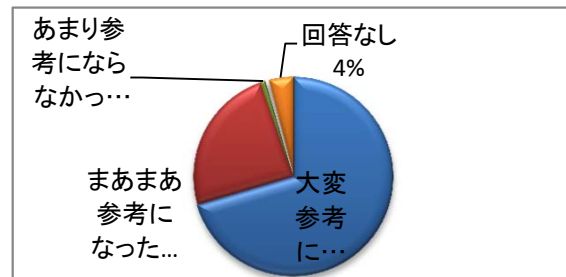
性別	件数	割合
男性	216	29%
女性	520	70%
無回答	5	1%
合計	741	100%



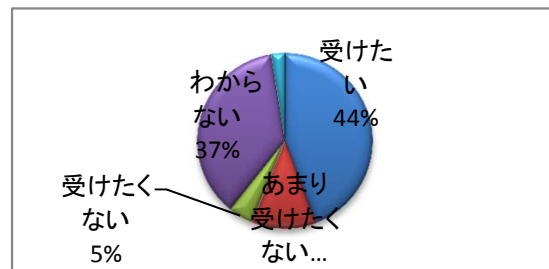
年齢	件数	割合
80歳以上	120	16%
70歳代	354	48%
60歳代	216	29%
50歳代	38	5%
40歳代	10	1%
39歳以下	3	0%
無回答	0	0%
合計	741	100%



内容	件数	割合
大変参考になった	522	70%
まあまあ参考になった	180	24%
あまり参考にならなかった	6	1%
難しかった	1	0%
わからない	2	0%
回答なし	30	4%
合計	741	100%

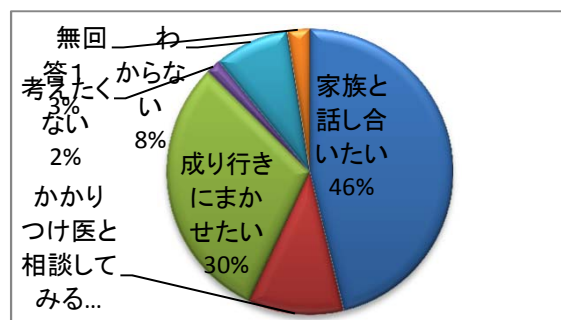


受ける、受けない	件数	割合
受けたい	328	44%
あまり受けたくない	88	12%
受けたくない	34	5%
わからない	272	37%
無回答	19	3%
合計	741	100%



(複数回答あり)

逝き方	件数	割合
家族と話し合いたい	363	46%
かかりつけ医と相談してみる	85	11%
成り行きにまかせたい	239	30%
考えたくない	13	2%
わからない	66	8%
無回答	20	3%
合計	786	100%



今日の講演のご感想や今後この講座で聞いてみたい内容、その他、西部医師会へ聞いてみたい事など何でも結構ですので、ご自由にお書きください。

2014/4/17 (大和分館)

- ・主人は在宅でも良いけど若い者はそれは反対します。自分は思うけど。
- ・自分の最後について考えても仕方がない。思うようにはいかないと思う。毎日充実した日々が送られると幸せと思う。
- ・まだ切実な問題としてとらえにくい。
- ・知らなかったことがあり新発見でした。
- ・在宅医療の例題で説明がありわかりやすかったです。もしもの時のあんしん手帳を記入していきたい
- ・在宅医療について考える年齢になっていた。楽しく老後を送るための参考になった。あんしん手帳二人で終末を話し合う機会にしたい。

2014/4/25 (崎津公民館)

- ・現在母を半月家、半月ショートステイでお世話になっています。今日の話はとても参考になりました。
- ・健康でありたいと思います。「自分のことは出来るだけ自分です」ということ、運動したり、外出したり、話の場になるべく出るようにしたい。
- ・健康に気をつけて子どもにはあまり迷惑をかけずにしようと思っている。
- ・通院しているので、「もし」という事で大変参考になりました。
- ・一昔前まで、終末期の「がん」等は誰もが告知を嫌がっていた。余命わずか等を含め告知を受け入れる時代になった。むしろそのことによって余生を有意義に…。

2014/5/19 (就徳公民館)

- ・主人が病院で亡くなりましたが、亡くなる4日前に「冷たいソーメンを一口食べたい。」と言ったが看護師に絶対に駄目と言われたが、死ぬ時くらい好きな物を食べさせてやりたかったと。常に心に残るので、今は私一人だが、どうしたら良いか？食べたい物を食べさせてやりたいと思った。先生の所と同じ平成14年の事でした。
- ・谷口先生のような看取りに理解のある医師が多く増えていただく事を願っています。(頑張ってください。お願いいたします。)パソコン画面を見て応答する医師が多く残念でなりません。やはり「教育」が大切で基礎と成ると思います。
- ・いつか来るその時の事考えたくないですが、不安がいっぱいです。一人ぐらしなので…
- ・今日の話は具体的で本当によくわかりました。私も糖尿病で他の先生に見てもらっていますが、谷口先生の様な先生に指導してほしいと思いました。
- ・在宅医療のお話を聞いて本当に良かったと思います。これからよく考えてみたいと思います。本当に良かったと思いました。
- ・一人暮らしの私、今までまだ先の事だと思っておりましたが、改めて考えさせられる話でした。
- ・今日の話、具体的な話でとってもわかりやすくありがとうございました。
- ・家族に迷惑はかけたくない気持ちが大きい。
- ・家族のいないのは不安です。
- ・一ヶ月前に義父を病院で亡くしましたが、家から近い(地区内)病院で周りからは悪く言われている病院でしたが、看護師さんも心をつくして看護してくれましたので、とても感謝しています。好きな食べ物も持参したり私なりに心をつくし良かったと思っています。父は心臓弁膜症でした。
- ・介護職として30年近く働いてきましたが、昔と今とでは介護の仕方もずいぶん変わってきました。今は人権を尊重されとてもいい時代になったと思います。今日はありがとうございました。
- ・後輩のおられる先生の所に行かれた最後の話が、やはり良かった。病院は治療するのではなく痛みを取るだけといわれる。人のつながり、在宅という事につながると思った。
- ・自分の死に方について考えていなかった。主人がおりますので、主人を先に看取ってからと思っておりましたが自分も80近くになり今日は実感しました。どちらが先か後かわかりませんね。

・近年身近にあちらに逝った人、近々逝きそうな人を知ってるがむずかしいです。人それぞれの生き方、生きてきたことによって決まるのかなあと思う今の頃です。

・いただいたあんしん手帳を活用したい。病気の告知はしてほしいので、普段から家族と話あっておき

2014/6/5 (春日公民館)

・私も高期年になりそろそろ考えたいと思いますが、まだ具体的には何も考えていません。今日は色々話を聞きあらためて考えたいと思います。

・パワーポイントの説明は良く理解できました。あんしん手帳は大変良く出来ていると思います。

・老いていく中で、自分の意思を家族に伝えることこそ家族への思いやり、迷惑をかけない事だなど今日のお話を伺い感じました。“終わりよければすべてよし”の思いですね。

・あんしん手帳が素晴らしいです。

・あんしん手帳が良いと思います。65才以上に配布してほしいと思います。

・家で死にたい一心。

・今まだ元気なので考えていない。

(公民館のアンケートから)

・在宅医療は確かに良いことだと思いますが、家族の構成で状況がずい分違うと思います。何が良いかと迷う事が多いです。

・これからの生活に考えさせて頂きます。

・パワーポイントによる解説が判りやすかった。あんしん手帳は大変良いと思います。

・80才を越える年になり身に沁みる講話でした。

・良いお話聞きました。有難うございました。

・かかりつけ医について考えておかないといけないと思いました。今、私は校区外の医院へ通っています。

・あんしん手帳の配布があり、さっそく記入したいと思います。最期は自宅ではと思いますが…家族で話し合いたいと思います。

・今まで何気なく考えていたことについて明確にひとつの道を指差して頂いたような気がします。

2014/6/19 (尚徳公民館)

・自分が介護を受ける立場になると考えないといけないと思いますが、なかなか…むずかしいです。在宅看護の例では涙が出ました。家で最期を迎えるのもいいなと思いました。

・ショートステイを母が利用して。

・現実とかけ離れている部分も有る。

・元気な時から良い関係(家族、特に嫁、姑)でなければと…

・在宅医療と介護の連携の大切さ。現状ではどの程度か。今日のお話は理想ですが先では医師の数も足りなくなると思います。医療チーム(各専門医)作り等訪問医療に当てられたらうれしいです。

・もう少し時間があるので家族で色々な話し合いをしたいと思います。それには家族と仲良くないと…

・現在、母の在宅医療真っ最中なのですが、元気な時に言っていた事もいざ痛みが強くなったり、思うように言葉が出てこなくなって来たら親子で毎日の様にケアマネージャーさんや、かかりつけ医にアドバイスを受けて過ごしています。今日のお話ありがとうございました。

・自分の生き方をあらためて考える事が出来ました。

・今まで1度も考えた事もなく過ごして来ました。今日を期に家族と共に考えていこうと思いました。

・不安だけ有り、考えたくない、よくわかりました。

・色々と考えさせられる話でした。(逝くことについて)

2014/7/3 (和田公民館)

・私は最後のお願いと手紙を書いています。自然に最後を…と思っています。延命処置はしないでください。と書いて電話の所に置いています。

・出前講座を年何回かしてもらったら良いと思います。

・詳しい在宅医療のお話し有難うございました。

- ・わかりやすく気楽（リラックス）に聞けました。地元での助け合いが大切であると感じた。
- ・講演の機会があれば出来るだけ出席していますが、これからももっと在宅医療の方向性を勉強したいと思いますので、今後もよろしくお願いします。
- ・とても参考になって良かった。
- ・主人と話し合っている。
- ・現在の時点で自分が通院出来なくなるという状態が想像できません。なるべく通院して在宅で過ごしたいと思います。
- ・後期高齢者にならなくても訪問診療がして頂けるお医者さんを知りたい。どの程度往診して頂けるかを知る情報がほしいです。和田の医療は？お医者さんは？どうなってるのでしょうか。
- ・また講座に小田先生に来ていただきたい。ありがとうございました。
- ・老後ゆったり元気、やすらかにいきたい。

2014/7/10 (彦名公民館)

- ・大変ユーモアに話を進められた。
- ・70代後半となれば、終活も考えなければならない。
- ・自分の逝き方について考えないといけないけど気が重くどうしても後回しになってしまう。
- ・わかりやすいお話、とても参考になった。

2014/7/13 (富益公民館)

- ・自分が認知症になった時にどうなるかが心配だ。
- ・本日の話を聞いて地区での（自治会単位）在宅医療の必要性を感じた。高齢者と若い方の話し合い、互いに助け合う組織を早く作ることが大切。
- ・小田先生の講演はいつ聞いても参考になり楽しく老人生活を送りたいと思います。
- ・組織としての介護の必要性。富益福祉ネットの強化必要。
- ・実際の状況になってみなければわからないが、何はともあれ家族と話し合いたいと思っている。
- ・自分の考え（生き方）を尊重したいので、家族と話し合うにしてもなるべく意見を通したい。地域の為に役立ちたいと思っているので、年はとって若い気分ではあるので、幸せだと感じている。
- ・高齢化社会での在宅医療はもう片方の老人に負担が多くかかり、共倒れになる確率が高くなるので老人ホームの充実化を促進すべきである。（介護士がいても負担は掛かる。）
- ・病気を早期に発見する施設・設備を整え、健康な人が増えるようにしてほしい。
- ・先日深夜、真誠会CCにて亡くなりました。小田先生、担当医の方、看護師の方（2名）大変お世話になりました。直接お礼を申し上げたかったのですが、退場がお早く機会を逃しました。感謝申し上げます。ありがとうございました。
- ・その時の環境・状況が許せば在宅医療を受けたい。

2014/7/17 (成実公民館)

- ・在宅医療について話を聞くことが出来大変参考になりました。ありがとうございました。
- ・自分が後期高齢者になっていることが充分理解されるようになった。身辺整理を心がけるようにしている。子どもたちに迷惑かけないで病院（施設）で最期を迎えたい。
- ・1、現在の健康を維持できるように！！ 2、栄養のあるもの、ビタミンミネラルの補給 3、運動をかねて畑仕事が出来れば新鮮な物の収穫が出来る喜びを得る事をリハビリとしたい。
- ・マイクのせいか声のせいか解りませんが聞きにくかった。
- ・他人事の様になっていましたが、あっという間に70代になり病気になった時の事を真剣に考えるようになりました。今日はありがとうございました。
- ・20年ほど前に父を実家に通って看病しました。いまだに何もくいがありません。
- ・長男の結婚時より別居なので家での看取りはむずかしい。
- ・とても参考になりました。
- ・在宅医療も症状が軽いうちは家がいいが、重くなると家族の負担を考えると病院の方が安心と思う。
- ・そう遠くのことでないので現実とまっすぐ向き合い家族ともよく話し合うようにしたい。

2014/7/17 (加茂公民館)

- ・機会がありましたら、又話を聞きたいです。
- ・最期の事はまだ本人として実感が無いという気がします…
- ・素晴らしい話を聞かせていただいてこれからの参考にしたいと思います。ありがとうございました。
- ・私の姉も家族に看取られて亡くなりました。私もその様になりたいと思いますが、療養が長くなれば、家族が大変なのではないかとそれが心配です。
- ・先生が少し早口で解りにくいところがあり残念です。皆さん高齢ですのでもう少しゆっくり話してほしいです。
- ・現在かかりつけ医院があるかに対して心配？2ヶ月に1回薬を頂くための通院になっているし、かかりつけ医が異動がありで気になっているところです。包括センターに連絡をとれば…少々安心？
- ・子供は遠方にてあてに出来ない。二人が高齢でどちらかがたおれた場合、いやおうなく病院を頼る事になり、自分で選ぶ事は出来ないと思う。
- ・在宅医療の大切さを痛感しました。自分の事、家族の最後のためにもしっかり考えておきたいと思いました。多くの人にこの話を聞いてほしいと思います。
- ・介護をしている者にとっても24時間、日、祭日でも対応して頂ける在宅医療をお願いできる先がもっと身近にあれば、本人にとっても家族にとっても安心して生活できるのではないかと日頃より思いつつ望んでおります。

2014/7/24 (小波浜公民館)

- ・いずれくる事ではあるが現在まだ実感がわからない。自宅で少しでも長く過ごしたいとは思っています。
- ・在宅医療についてはと…考えていますが、社会的に体制がどうなっているかが不透明でなんとも言えない！！
- ・もう少し大きい声が良かったです。

2014/7/27 (米子市皆生(天水))

- ・演台がありプロジェクターの画面の下が見えない。演台を下におろしたら良い。
- ・在宅医療講演会2回目でも良くわかった。
- ・在宅医療について考えてみる良い機会を与えてくださりありがとうございました。
- ・在宅医療についてまだあまり知られていないように思います。もっとピーアールをして、各地で講座を開いてください。
- ・病院 - 家 - 介護の3者の連携をよくし、自然なかたちで人生を終えたい。理想でしょうか？
- ・在宅医療は自分では受けたいと思うが、家族の事もあるので、状況を見ながら考えたい。
- ・身近な問題で良かったです。「西行」好きです。願わくは桜の下にて… 私も…。選べませんが。
- ・貴重なお話し、ありがとうございました。自分は在宅医療を受けたい気持ちもありますが、家族に迷惑をかけたくない思いもあります。これを機に話し合ってみたいと思います。(40代)
- ・親のこと等、思いながら聞かせていただきました。今後のことを考えるきっかけになった…かなと思うのですが、でも、まだ半分は、他人事のような気がしています。これから死にゆく準備が必要かと。
- ・実の両親が埼玉県に住んでいるのだが、あんしん手帳のような物は鳥取県西部医師会だけが作成しているのでしょうか。帰省した際に話し合いたいと思いました。
- ・他人事のように思っていた逝き方を考えるきっかけとなった。よいお話で感動しました。
- ・自分を大切に暮らしていきたい。
- ・在宅医療処置が進んでいる状況、訪問介護、デイサービス利用による支援も可能であることから自らの意思を強くした講習でした。有難うございました。
- ・自分の在宅医療については今後家族と話し合ってみたい。
- ・現場を知っておられる先生の話大変参考になりました。私も同じ様な場面に家族の介護で体験しました。在宅介護を希望される人が多く受けられる様になると良いと思いました。
- ・今は元気なので、具体的には考えていませんが、終活の必要性は常に感じています。「あんしん手帳」を参考にさせていただきます。大変良く出来ていると思います。
- ・在宅医療を受けたいがどこの医院にお願いするかわからない。現在の医者がされてないかも。

2014/7/31 (淀江公民館)

- ・その時にならないとわからない。

2014/8/18 (米子市文化ホール)

- ・毎日確実に大切にやりたいことをしていきたいと思っています。
- ・とても楽しい話ありがとうございました。
- ・死についての講演ははじめてでした。これからももっと話が聞きたいと思います。
- ・面白くユーモアをまじえての講演、楽しく聴きました。ありがとうございました。死を見据えてこれからは生きようと強く強く思いました。限られた命だから大切に。
- ・語ることが多すぎて、単なる羅列的になった感がある。もっと真誠会での日常の医療業務を通じた事をもっと掘り下げて語る事が良く聞き手もそれを期待していたと思います。もともとお上手な話し手ですので少々惜しかったです。
- ・死に向かって生きていることを忘れていました。
- ・大変、ためになりました。ゴスペル・オーヴさんの歌も楽しかったです。
- ・一人暮らしです。ピンピンころりが理想です。
- ・これから、この先施設に入所は出来ないと思います。(高齢者社会ですので) デイケア、ヘルパーさんに訪問看護となるなあーと思っています。在宅医療の時代ですネ。
- ・とてもわかりやすくユーモアも混ぜて話してくださるので、楽しく1.5時間があっという間でした。
- ・出来るだけ、このような話を聞く機会があれば出かけることがいいと思った。出かけることが出来るということは幸せなことだから。
- ・残りの人生楽しみたいと思います。
- ・大変参考になりました。残りの人生を大切に過ごすことを学びました。
- ・大変いいお話でした。またお願いします。
- ・自分の逝き方、終末医療(不要)逝ったあと遺産など、すぐに活かして(妻、子ども)納得してもらっています。(文書化)
- ・色々と考えさせられる事も多かった。私にもあてはまり、なるほどと考えさせられました。
- ・自分でも今後のことについて主人と話して色々荷物や、一人になった時にどう過ごそうかと考えている時期でしたので良い勉強になりました。
- ・病気になって動けなくなった時、とても主人は世話してくれないと思っただけで在宅出来ないと思っただけで、出来たら主人しか他にいないので、無理かもしれないが、他人の人にみてくれたら嬉しいと思います。
- ・在宅医療が一番です。小田先生にとっても良くしてもらった近所の方を知っています。訪問介護で来られる人に気をつかわない人が嬉しいです。最近受けておられる人がお茶・菓子で疲れると言っておられてそれはおかしいのでは？
- ・先生のお話はわかりやすくユーモアがあってよかった。
- ・玉砕したい。
- ・部屋の敷居や段差がありむずかしい。
- ・もっと先生の話を知りたいが、時間が足りないですね。
- ・とても参考になりありがとうございました。
- ・内容は良いが話し方下手。
- ・人生80年を目標にして現在頑張っている。家族に迷惑をかけずに逝きたい。
- ・老人だけ2人で生活して居ます。今は相談する人をだれにしようかと考えています。自分たちに子どもがいなかったから、色々考えています。
- ・今後更に成熟、集中、精神面において成長したいと考えている。
- ・人生の終わりは夕日の如く自然に散りたい。
- ・死を迎える為の参考にします。ありがとうございました。
- ・映像(パワーポイント)に使用される「文字」が大きくて理解し易かった(老人向けに…)。(7行以内を標準)ありがとうございました。

- ・一度死についてじっくり考えたいと思いました。
- ・もう少し在宅医療について、突っ込んで勉強しておく必要を感じました。
- ・今日の話聞いて生き方を変えていこうーそう思うようになりました。ありがとうございました。又おいでください。
- ・先生の声がはっきり聞き取れてわかりやすとても良かったです。
- ・良い死に方をしたいですね。
- ・良いお話有難うございました。しなやかに生活して行きます。
- ・大変ユーモアがあって楽しかった。話がわかりやすかった。
- ・最近の動向をみるとあまりにも頼りすぎに思われます。

2014/8/21 (永江公民館)

- ・いつまでも健康でありたいと思った。
- ・元気で健康、人生を暮したい。そのため地域の人々と楽しく協力しながら出来れば良い。
- ・何十年先には、介護保険も先細りに… 将来に不安が！どうなるでしょうね。
- ・健康長寿を目指したいが、それには努力が必要です。頑張ります。楽しくお話を聞くことができました。
- ・南部地域へのホスピタウン構想はありませんか。
- ・講演を聞いて、たえず将来をみて考えて行動する事、又、自助・互助の大切さについて考えさせられ
- ・初めてお会いして小田先生とても面白く気さくな先生でびっくりしました。先生の患者さんとても幸せだと思います。

2014/9/25 (溝口公民館)

- ・実母のことをいろいろ考えた。デイサービスを毎日受けていたらもう少し長生きさせられたのではないかと後悔しています。
- ・費用の件もありますが、在宅医療してもらいたい。
- ・あんしん手帳ありがとうございます。
- ・大変わかりやすく参考にしたい。事例をまじえての話、わかりやすい話し方。
- ・眼科医だというのに、良く研究しておられ私の老後も一安心です。とても良く分かる様に話してくれ
- ・現実と思う様にならない様ですが…？
- ・「死」というものに対して、まだ現実味がないので具体的な事を考えたり、家族で話し合ったりした事はないが、考えてみないといけないなと思った。自分だけではなく、家族の思いも知っておく事でどう対応していったら、喜んだり、生活の質の向上につながっていくか方向性もわかりやすいと感じた。わかりやすい講演でした。ありがとうございました。
- ・在宅で死ぬことの出来ることは人間本然の姿である。出来るだけ本人の要望通りにしてやりたいが人

2014/9/25 (巖公民館)

- ・巖地区内でも、口腔ケアしてもらえる所ありますか？

2014/11/13 (大篠津公民館)

- ・ピンピン ウォーク コロリを望んでいます。

2014/11/20 (夜見公民館)

- ・とにかく健康で生活できる様に努力したい。